

令和2年度 森林環境譲与税の使途公表

市町村名	事業区分	事業名	事業総額（千円）			事業内容	実績	税導入の効果
			うち令和元年度の森林環境譲与税（千円）	うち基金取崩額（千円）	うち他の財源（千円）			
富良野市	① 意向調査の準備作業	森林環境譲与税事業	82	82		森林経営管理制度に基づく森林所有者への意向調査の準備作業として、森林所有者情報等必要な情報を取得するための森林統合クラウドシステムのLG-WAN回線利用料。		<p>【令和2年度】</p> <p>①意向調査の準備作業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・森林統合クラウドシステムを利用することで、森林所有者情報等必要な情報を的確に取得することができ、意向調査実施に繋がった。</li> </ul> <p>②意向調査関係</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・森林所有者66名に今後の森林経営に関する意向調査を行った結果、39名から回答があり、そのうち23名が自己管理もしくは森林組合等に委託したいと回答されており、森林整備意欲のある森林所有者の把握に繋がった。</li> </ul> <p>③私有林整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・野ねずみ駆94.04ha、間伐4.33ha、冬期間伐に伴う除雪8,840mを実施したことで、森林の有する多面的機能が維持・増進され森林環境の保全が図られた。</li> </ul> <p>⑧担い手確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北海道林業・木材産業人材育成支援協議会へ負担金を支出することで、北海道立北の森づくり専門学院生の修学を支援し、未来の人材育成が図られた。</li> </ul> <p>⑰基金積立（森林整備等）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・来年度以降は事業主体の増加が予定されていることや、新規事業の検討も行的こと、安定的に富良野市私有林等整備事業を実施する必要があることから基金を積み立てた。</li> </ul> <p>【令和3年度以降】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・意向調査については、令和5年度を終了の目途として区域ごとに実施する。</li> <li>・市内の森林整備を的確に実施するため、富良野市私有林等整備事業を継続して行く。</li> <li>・市内林業関係者等の要望を踏まえ、林業機械の補助等の新規事業を検討する。</li> <li>・木育として、市内に誕生する新生児に対して、富良野市産の木材を活用した積み木を配布する事業を実施する。</li> </ul>
富良野市	② 意向調査	森林環境譲与税事業	5	5		森林経営管理制度に基づく森林所有者への意向調査実施に係る切手の購入費。	意向調査実施結果については、右に示すとおり。	
富良野市	③ 私有林整備	富良野市私有林等整備事業	2,322	2,322		今年度より富良野市私有林等整備事業を創設。 内容は、既存の造林事業の採択基準に加え、採択基準外となる高齢級間伐や小面積間伐、冬期間伐に伴う除雪費の補助を行うもの。	富良野市私有林等整備事業実施内容については、右に示すとおり。	
富良野市	⑧ 担い手確保	森林環境譲与税事業	50	50		担い手確保に向けた取り組みとして、北海道林業・木材産業人材育成支援協議会に対しての負担金。		
富良野市	⑰ 基金積立（森林整備等）	基金積立	9,863	9,863		令和3年度以降も継続して富良野市私有林等整備事業を実施する必要があること。また、事業実施主体も増える予定があるため基金積立。		